

## 入試情報

入試日	願書提出	合格発表	内申点計算方法
<b>自己推薦選抜:</b> 2/4(木) <b>一般選抜:</b> 3/8(火)~ 3/9(水)	<b>自己推薦選抜</b> 1月26日~27日 <b>一般選抜</b> 2月16日~27日	<b>自己推薦選抜</b> 2月10日 <b>一般選抜</b> 3月17日	(中1) 5段階×9教科 =45点 (中2) 5段階×9教科 =45点 (中3) 5教科×5段階×2+実技4教科×5段階×4倍 =130点 ※45点(中1)+45点(中2)+130点(中3) =220点

教育のプロ  
トライさん



## 傾向

### 自己推薦選抜 一般選抜

面接と合わせて学校・学科により検査方法が違う。総合問題・作文・適性検査などと自己PR書と内申書で総合判断する。内申点の220点満点と学力検査点250点は同等に評価し、それに内申書の内容、面接や適性検査の内容で総合的に合否が判断される。また一部高校では傾斜配点での合否判定もある。

### 対策の傾向

英語はリスニング・英作文が良く出題される。単語や文法を正しく使えるように普段から読み・書き・聞き取りの練習を進めましょう。数学は計算の練習は必須。関数・証明・確立など出題分野が絞れるので、基礎を中心に計画的に復習を行いましょう。国語は読解と作文練習。進学校を狙う生徒は漢字・文法で失点しないように。理科・社会は広く全範囲の基本の復習を進めよう。

## 科目別対策

### 英語

大問5問の構成  
 ○リスニング 選択問題で、基本的な文や語句の問題です。聴いて慣れていきましょう。  
 ○長文読解 3題出題されます。対話文・スピーチ読解・物語文などタイプごとの練習が必要です。英作文問題に対しても、読解と合わせて重点的に対策しましょう。  
 ○英作文 読解問題とは別に英作文単体での出題もあります。基本構文はきちんと身に付けておきましょう。

### 数学

大問5問の構成  
 ○小問集合 計算問題が中心になるため、公式を見直しておきましょう。  
 ○平面図形・空間図形 図形の基本問題と証明問題の練習を行いましょう。  
 ○関数問題 関数の基本問題・線分の長さの応用問題を中心に練習をしましょう。  
 ○資料の活用 確立の基本問題、資料問題を中心に復習しておきましょう。

### 国語

大問4問の構成  
 ○小説 ※漢字・文法も出る  
 ○古典 ※文法と和訳も出る  
 ○説明的文章 ※問題数多い  
 ○作文 ※250字  
 小説・説明的文章で7割程度の点数を占める。問題数も多いため普段から読解の練習をしておきましょう。作文は毎年出題されており、文字数も多いため、早い段階から練習しておくこと。古典は正確な読解を心がけましょう。

### 理科

大問4問の構成。  
 物理・化学・生物・地学から均等に出題。  
 ○物理 力・運動・仕事・電気・光・音の基本的な知識を覚え、問題演習をしましょう。  
 ○化学 原子分子・化学変化とイオン、状態変化・熱を中心に復習しましょう。  
 ○生物 植物・動物、人体分野を中心に復習をしましょう。  
 ○地学 気象・太陽・天体を中心に復習しましょう。

### 社会

大問3問の構成。  
 地理・歴史・公民から均等に  
 出題。  
 ○地理 基礎知識を広く復習しておくこと。特に自然環境や人口・産業分野は重点的に復習をしましょう。  
 ○歴史 幅広い時代からの出題。特に近現代は押さえておきましょう。  
 ○公民 経済・政治・人権分野を中心に復習しておきましょう。